

文化圏

◇2015 S o j



○ Painting

6日、熊本市中央区花畠町の崇城大ギャラリーで始まった「写真。14日まで。同大芸術学部洋画コースの学部生・大学院生39人が、油彩やデッサンなど約60点を展示している。牧角香奈子さん(院1年)の「誰も見ていない」は、人から見られることを悩む現代人の姿を、モノクロームの群像で表現。福田真子さん(同)の「もう秘密ではない」は青の

色調の中に入る手や脚、バナナの皮などのモチーフを散らし、詩的な空間をつくり出している。古典絵画への敬意を込めた自画像なども並ぶ。

6日、熊本市中央区花畠町の崇城大ギャラリーで始まった「写真。14日まで。同大芸術学部洋画コースの学部生・大学院生39人が、油彩やデッサンなど約60点を展示している。牧角香奈子さん(院1年)の「誰も見ていない」は、人から見られることが心配な現代人の姿を、モノクロームの群像で表現。福田真子さん(同)の「もう秘密ではない」は青の